教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
もりのおふとん	小	グループ学習 低学年ゆり （国語）	

＜ねらい＞
・絵本の読み聞かせに気持ちを向け、繰り返しの言葉を一緒に言ったり表現したりして楽しむ。
・自分なりに声を出したり身振りをしたりして、「いれて」「どうぞ」を伝える。

＜内容（作成方法・使用方法・工夫点など）＞
・絵本に出てくる動物をイラストカードにして選べるようにした。
・布団に入る前に「いれて」と教師に続いて言ったり、一緒に言ったりして布団に入った。
・布団に入っている友達や教師が声を出したり身振りをしたりして「どうぞ」と言う。
・絵本に出てくる「あったかおふとん　いいきもち」という台詞を教師が中心に言い、「♪おふとん」の曲を流してみんなで布団に入り、みんなで入るとあったかいことを共感する。

＜良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）＞
・絵本の中で繰り返し出てくる言葉は、教師全員で言ったり、身振りをしたりした。繰り返し行うことで、児童自身から「どうぞ」の声や身振りが出ることもあった。
・大きな布団を用意し、全員が布団に入ることができるようにした
・再現遊びの中でも繰り返しの言葉を全員で言った。
・全員が積極的に参加できるようにどんな工夫をすれば良いのか、今後も検討していきたい。

＜その他（材料、費用、購入先等）＞
・敷、掛ふとん
・動物のイラストカード